

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 2 月 3 日作成)

小委員会名	住宅の火災安全小委員会	主 査 名：泉 潤一 就任年月：2015 年 10 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会	委員長名：萩原一郎 主 査 名：
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2013 住宅防火に関する課題抽出、関係諸団体等との意見交換の場の構築 ・ 2014 住宅部材の防耐火性能に関するワークショップ開催 ・ 2015 住宅部材の防耐火性能に関するワークショップ開催 ・ 2016 住宅部材の防耐火性能に関する提言と今後の取り組み課題のまとめ 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有り	
	主査：泉 潤一 (三井ホーム) 幹事：上川大輔 (森林総合研究所) 委員：長谷見雄二 (早稲田大学)、安井 昇 (桜設計集団)、遊佐秀逸 (フリーランス)、 山田 誠 (日本住宅・木材技術センター)、玉川祐司 (日本 E R I)、古川容子 (日本建築センター)、蛇石貴宏 (住友林業)、糸毛 治 (北海道立総合研究機構)	
設置 WG (WG 名：目的)	住宅部材防耐火性能 WG:住宅部材に求められる防耐火性能の提言と技術的課題解決方法の検討を行う。 伝統的建築物・伝統様式住宅 WG:土塗り壁等伝統木造に関する防耐火性能の実態把握を行う。	
2016 年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (WG を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 住宅部材の防耐火性能に関し、要求性能が不明確な部位として屋外に露出している水平部材に着目し、形態別必要性能の提言をまとめた。 2. 一方で評価に関する課題として、軒の出の大きな軒裏の性能評価法が確立されていないことが挙がり、床炉を用いた評価法の検討を行った。
委員会活動の問題点・課題	